

第 1 回高齢者施策推進委員会に対する質問・ご意見

	質問・ご意見	区の実施状況
1	<p>【資料 2 の P 2 (2) について】</p> <p>健康管理と介護予防の支援について、運動や生きがいがづくりは現場や保健師の方々に細やかなケアがなされていると思うが、健康に大きく影響を与える食事(栄養)に関してはプログラムの中に入っているのか。栄養士等にも参入してもらい、高齢期における食事のあり方の相談窓口や食事に関する支援があるとよいと思う。</p>	<p>健康と食事については、高齢者を含めた全世代を対象に、区の実進計画及び食育推進計画として、「健康寿命の延伸」と「主観的健康観の向上」を総合目標とする「健康・食育プラン」を策定しています。</p> <p>個別の実組としては、生活機能の低下がみられる65歳以上の方を対象に実施している「はつらつ健康教室」の中で栄養改善の講習を行っています。</p> <p>また、新規事業として実施する「保健事業と介護予防の一体的実施」において、栄養士による低栄養対策(食生活の把握、改善指導)を行う予定です。</p>
2	<p>【身体障害を持つ高齢者に対する支援】</p> <p>あらゆる身体障害を持つ方々の高齢化または高齢化によって障害を持つことになった方々に対しての支援について、部署を別にせず連携を図るべきではないか。たとえば、聴覚又は視覚障害のある方にとって「粹トレ」をやってみたいと思っても難しい。そのサポートがあれば、取り入れてより健康維持、促進に役立つと感じる。</p>	<p>「粹トレ」については、教材DVDやY o u t u b e 映像の字幕、教材CDの音声等により対応してまいります。</p> <p>その他、高齢の方及び障害のある方の健康づくり等の支援に関しては、障害者福祉主管課と適宜連携しながら推進していきます。</p>